

旧平和小学校複合施設の基本設計について

1. 施設の概要

(1) 建物

敷地面積	約 5,700 m ²
建築面積／延床面積	約 2,580 m ² ／約 7,200 m ²
構造階数	重量鉄骨造／地上 4 階

(2) 各施設

施設	仕様など
仮校舎 延床面積:約 6,200 m ² 校庭面積:約 2,000 m ²	3・4 階：普通教室 20 室、特別教室など 2 階：職員室、学習情報センター、特別教室など 1 階：給食室、保健室、体育館 (560 m ²) など 校庭：100mトラック、50m 直線走路など
区民事務所等 延床面積:約 1,000 m ²	2 階：西部高齢者総合相談センター (105 m ²) 2 階：西部障害支援センター (60 m ²) 1・2 階：西部区民事務所 (380 m ²) 共用部：会議室、トイレ、エレベーターなど (440 m ²)
その他	駐輪場 6 5 台、駐車場 3 台

2. 仮校舎の愛称

- ・募集期間：令和 4 年 3 月上旬から 4 月上旬まで
- ・参加校：長崎小学校、要小学校、千早小学校、高松小学校、さくら小学校
千川中学校
- ・今後の予定：「千川中学校の建替え等を考える会」にも協議をしながら、現在選定手続き中
今月中に愛称を決定し、地域説明会などで公表予定。

3. 基本設計

- ・別添のとおり

4. 地域等への説明

- ・地域説明会

6月1日（水）19時～ 千早小学校体育館

- ・近隣の区立小中学校の保護者宛に基本設計の概要を送付

5. 今後の整備スケジュール（予定）

- ・令和4年8月 建設工事
- ・令和5年9月 建物完成及び西部区民事務所等移転
- ・令和5年10月 西部区民事務所解体工事及び外構工事
- ・令和6年2月 施設完成

6. 位置図





旧平和小学校複合施設基本設計



季節の移ろいを感じる施設

夏の広場（西広場）

- ・地域の方々が利用する区民事務所のメインエントランス
- ・シンボルツリーとして夏の木「サルスベリ」「アジサイ」を配置



春の広場（南広場）

- ・児童生徒、教職員、地域の方々が利用する学校のメインエントランス
- ・学校のシンボルツリーとして春の木「ソメイヨシノ」を配置
- ・千早公園と連続した桜並木を形成する



1. 四季を伝える4つの広場
2. 周辺の色との連続性
3. 歩行者に優しい街並みへの寄与



秋の広場（北広場）

- ・シンボルツリーとして秋の木「イチョウ」・「モミジ」を配置
- ・粟島神社との一体感を演出する



幅2mのグリーンベルトと歩道状空地进行配置

- ・千早公園から粟島神社への緑の繋がり
- ・低木、中木、高木を適切に配置し立体感がある植栽計画とする
- ・空地とポケットパークにより歩行者に優しい街づくりに貢献する

冬の広場（東広場）

- ・シンボルツリーとして「クスノキ」を配置
- ・冬の花として「クリスマスローズ」「ポインセチア」を配置







春の広場（南広場）

- ・ 児童生徒、教職員、地域の方々が利用する学校のメインエントランス
- ・ 学校の・シンボルツリーとして春の木「ソメイヨシノ」を配置
- ・ 千早公園と連続した桜並木を形成する



夏の広場（西広場）

- ・地域の方々が利用する区民事務所のメインエントランス
- ・シンボルツリーとして夏の木「サルスベリ」「アジサイ」を配置

北西側から区民事務所エントランスを見る



秋の広場（北広場）

- ・シンボルツリーとして秋の木「イチョウ」・「モミジ」を配置
- ・粟島神社との一体感を演出する

地上レベルから校庭・校舎北側を見る



北側上空から校庭・校舎北側を見る

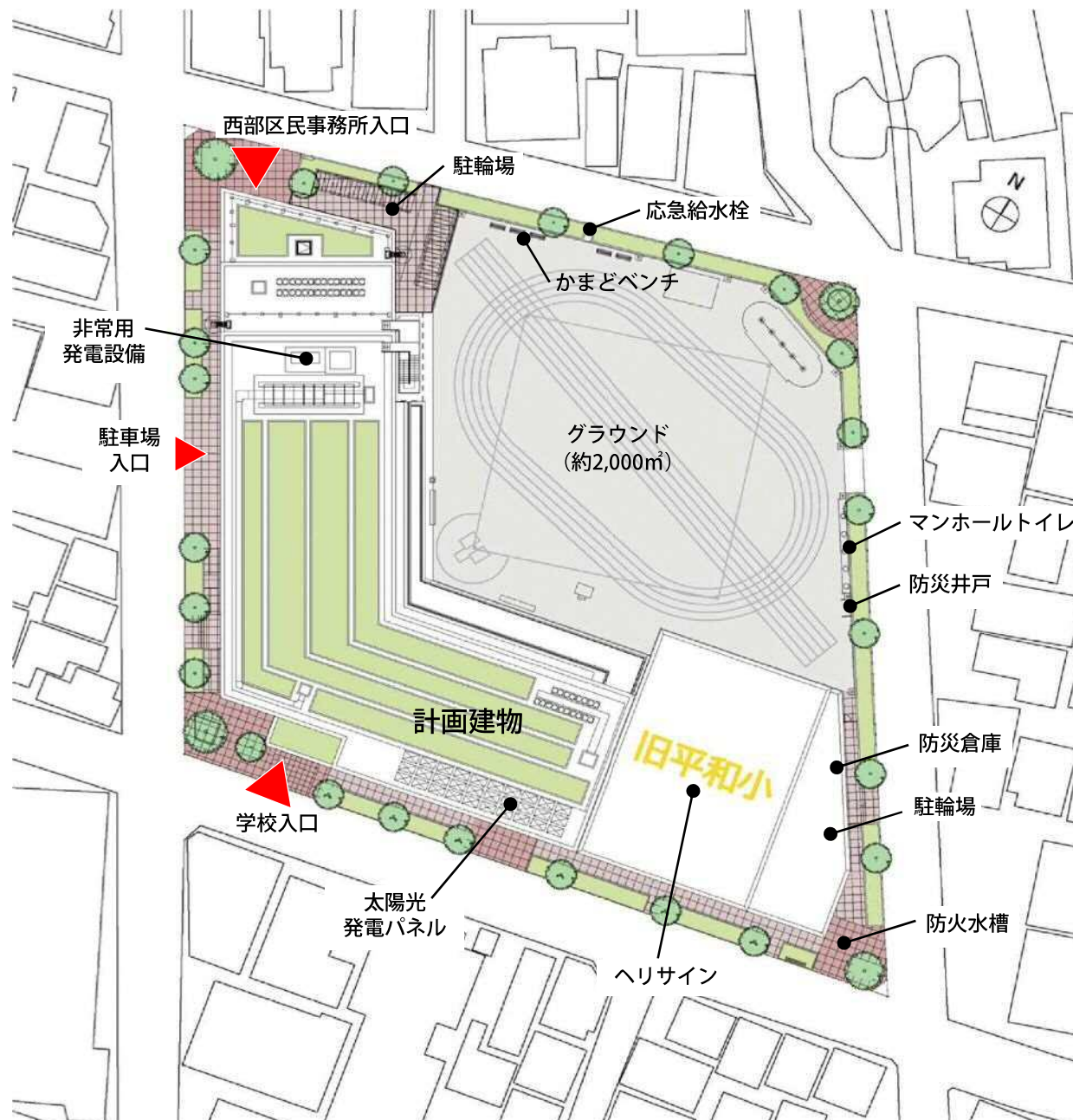


校庭から校舎北側を見る

旧平和小学校複合施設

敷地等概要

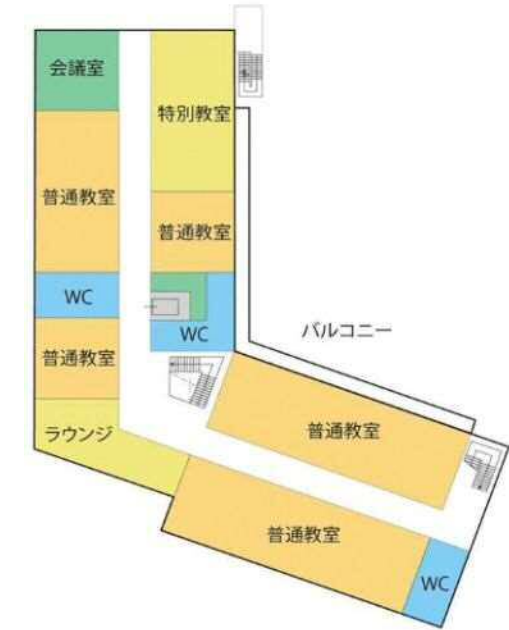
- ・所在地 東京都豊島区千早二丁目39番地
- ・敷地面積 5,699.79㎡
- ・用途地域 第一種中高層住居専用地域
- ・許容建蔽率 60%
- ・許容容積率 200%
- ・防火地域 準防火地域
- ・高度地区 第二種高度地区
- ・日影規制 測定面高さ4m、3h/2h
- ・接道状況 建築基準法第42条第2項道路：南7.27m区道、西7.27m区道
北6.18m区道、東6.72m区道
- ・延床面積 約7,200㎡



平面図



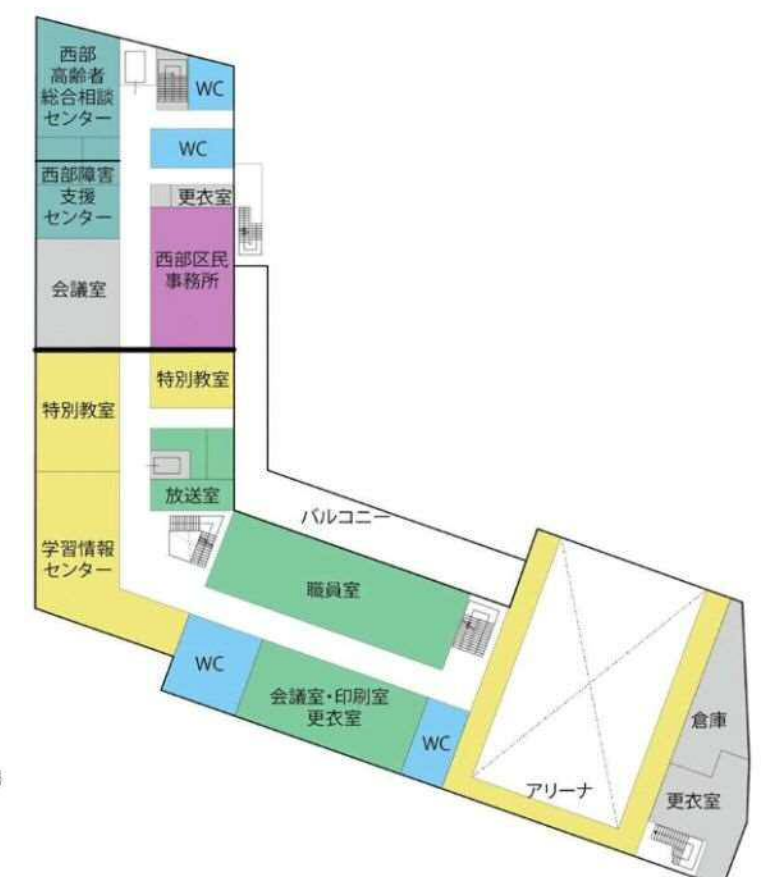
3階平面図



4階平面図



1階平面図



2階平面図